

伊達市公式 Instagram  
**伊達市 大竹重政さんの活動**  
**人との縁が繋がるマルシェ!**

まちの魅力発信の担い手となり、自分の活動を通して地域の魅力を発信する「伊達市 大竹重政さん」が、普段どのような活動をしているのかのぞいていきます。今回は大竹重政さんの活動に注目!!

**地元、霊山町を盛り上げる切込隊長**

霊山町の交流人口を増やす仕掛けがほしいと思い、地元のおいしいが集う「りょうぜんマルシェ」や子ども食堂「おいでよ」といった活動をしています。実行委員長と宣伝部長の二足のわらじで、これでもかと霊山町の魅力を発信しています。

何より大事なことは、そこに参加した人同士のつながり、すなわち「縁」だと思っています。何気ない会話から生まれる交流を「いいな」と感じてもらい、また来たいと思えるイベントを目指しています。

**今後の抱負は「じゅずつなぎ」**

「霊山」は伊達市最大の観光地なので、霊山を起点に市内をじゅずつなぎのように周遊できる仕組みができるといいですね。霊山神社や掛田商店街もすてきななのでどんどんPRをしていきます。本当に、ぼったくりパー以外ならいろんなものがあっていいと思っています(笑)。関係各者とお話しつつ、今後も人と人がつながれる楽しいことを考えていきます。



◀熟練の話術でメディア出演。霊山町の魅力トークは止まらない。

伊達市 YouTube チャンネルの動画にも出演中!▼

出演動画はこちら▼



伊達市公式 Instagram

**今月の「#いいないだて」**

Instagramで「#いいないだて」がついた投稿を広報担当者が確認し、今月の「ベスト・オブ・いいない!」を決定します。さて、今月の「いいない!」は?



アカウント名: @gouih\_sato さん  
 撮影場所: 霊山神社 (霊山町)  
 投稿日: 3月11日

**境内の魅力、い~ない!**

「角度を変えて撮影すると、いつもと違った神社を写すことができると思いました」と撮影者さん。見方が変わると趣も変わる、すてきな視点の一枚です。

「#いいないだて」をつけて投稿しよう

思わず「い~ない!」といたくなる伊達の写真をお待ちしています。

伊達市公式 Instagram ▼ だてフォト部 Instagram ▼



**#幸せがじゅずつなぎになるリレートーク**

伊達市に住んでいる人が、今話したい人と対談し、実際につなぎを作っていくコーナーです。誰とどのようなことを話すのか、台本はありません。浄聖院初代住職の渡邊准庵さんがつないだのは、クリスカ二代目パティシエの新井翔大さん。甘党住職が、「おいしい」を作り出す裏側の努力を深掘りします。



**#24 新井翔大 × 渡邊准庵**

新井翔大…平成2年生まれ。東京の洋菓子店で10年間経験を積み、令和5年7月にUターン。梁川町にある洋菓子店「クリスカ」2代目パティシエとして活躍中。渡邊准庵…昭和48年生まれ。梁川町に真言宗醍醐派「天王山浄聖院」を開山。訪れる人を想い、そっと寄り添う住職。甘党。

(撮影場所: クリスカ (梁川町広瀬町))

**渡邊** ご実家がお菓子屋さんですが、パティシエを目指したきっかけから教えてください。新井 親の後を継ぐって思ってきたわけではなくて。進路を決める時に、ふと父の持っているお菓子の専門書を見たんですよ。「あ、これかな」と自分の中で思ったんですね。自分の理想とするお店作りをして、自分の考えたお菓子を並べて、お客様に食べてもらいたいイメージをしたら、パティシエになりたいと思いました。

**渡邊** お菓子屋さんも、修行が必要ですね。大変だった時の話を聞いてもいいですか? 新井 下積み時代は、もう本当に厳しくて(笑)。お店の作業も流れ作業で、鉄板にクッキーを絞るスピードが遅れると、次の焼き担当に回せなかつたり。焼き菓子作りにしても、見て覚える、教えられながら自分でやってみる、見られながら何も言われずにやってみる。それで終わりなんです。それ以降は完璧にやりなさいと。そこを補うために、仕事終わりにひたすら練習をするんです!

**渡邊** 私たちの場合は、「心の修行」になるけど。お客様から対価をいただいて商品を提供するわけだから、場数をこなす修行になるわけですね。今後の展望は、何か考えがありますか? 新井 30年以上続くお店を、2代目として「継続」させることです。受け入れてもらえるように、味を守り、少しずつ僕の味を理解してもらい、おいしいと思って食べてもらいたいです。

**渡邊** 甘いものをどんどん提供して、すてきなものをづくりをしていってください。すぐ近くで応援しています!最後の質問ですが、新井さんにとってズバリ幸せとはなんですか? 新井 僕にとって幸せって身近にあるものだと思うんですけど。例えば試作ケーキがうまくいったとか、お風呂に入ったとか、ベッドに入った瞬間の「今日も疲れたな…」も幸せです。パティシエは幸せをお客様に提供する仕事です。自分が提供した幸せの中で、お客様から「おいしかったよ」と言われた時、僕も幸せになりますね。

**渡邊** 幸せが続いていきますね。

今回のトーク: 清水建志さん(伊達物産株式会社) × 新井翔大さん